◎保健センター
中里34―17　電話34―0311
駅前バスターミナル5番線　中里経由日向岡行または諏訪町経由市民病院行「医療センター前」下車
◎平塚保健所
豊原町6―21　電話32―0130
駅前バスターミナル2番線　秦野駅行「追分」下車

予防接種5月カレンダー

赤ちゃんの健康メモ

乳幼児健康診断

■受付　午後1時～2時
■会場　保健センター
■母子健康手帳、筆記用具、歯ブラシ（1歳6か月児のみ）を持参
【3か月児】
・5月19日　5年1月1日～15日生
・5月26日　5年1月16日～31日生
【1歳6か月児】
・5月11日　3年11月1日～10日生
・5月18日　3年11月11日～20日生
・5月25日　3年11月21日～30日生
【3歳児】
・5月6日　2年3月1日～10日生
・5月20日　2年3月11日～20日生
・5月27日　2年3月21日～31日生

ジフテリア破傷風

■対象　百日せきの予防接種を受ける必要のない乳幼児
・第1期　3か月以上6歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける
・第2期　第1期の3回目の接種日から1年以上1年6か月以内に1回受ける
■接種方法　市民病院・共済病院のみで年間を通じて接種できる。接種日は医師とご相談を
■料金　無料
■保険証、母子健康手帳を持参

母親父親教室

■前期（妊娠6か月までの方）
5月10日　午後1時30分～4時
歯の衛生、妊婦体操
5月17日　午前10時30分～午後2時
妊娠中と産後の栄養（調理実習）
5月21日　午後1時30分～4時
赤ちゃんの育て方
■後期（妊娠8か月以降の方）
5月24日　午後1時30分～4時
お産の進み方と産後の過ごし方
5月28日　午後1時30分～4時
■会場　保健センター
■母子健康手帳、筆記用具（全日程共通）、スラックス（10日と24日）、手ふきタオル（17日と28日）、エプロン・三角布（17日）、ハブラシ・コップ（10日）を持参

百日せきジフテリア破傷風

■第1期　対象は3か月以上4歳未満の乳幼児。3週間から8週間の間隔で3回受ける
■第2期　第1期の3回目の接種日から1年以上1年6か月以内に1回受ける。5歳6か月に達するまで受けられるが、4歳までに終了することが望ましい
■開業医、病院で接種を。接種日は医師とご相談を
■保険証、母子健康手帳を持参

赤ちゃんのステージ

仲野舞夏・沙弥夏ちゃん

☆平塚市虹ケ浜3―16　神奈川折込広告株式会社にお勤めの仲野聡さん（35歳）と由美さん（30歳）の双子のお子さん。平成4年5月23日生まれ。舞夏ちゃん（長女）は身長60cm、7.5kgで、沙弥夏ちゃん（2女）は身長60cm、体重8.5kg。

駿祐おにいちゃん（4歳）のおもちゃで遊ぶのが大好き。優しいおにいちゃんは何でも貸してくれる。夏の季節のように、明るく、ほがらかに育ってほしいとママ。

舞夏ちゃん　沙弥夏ちゃん

≪募集≫

<応募>はがきに赤ちゃんの名前、生年月日と両親の住所、氏名、生年月日、電話番号、職業を書いてお出し下さい。対象は1歳未満の赤ちゃんです。応募されたはがきは、毎月20日（20日消印まで）に締め切り、抽選で赤ちゃんを翌月の広報紙に掲載します。なお掲載した赤ちゃんには、記念写真と広報紙10部を差しあげます。　<今月の応募者は37人でした>
■送り先　〒254平塚市浅間町9―1　平塚市広報広聴課赤ちゃんのステージ係

赤ちゃんのおふろ（実習）
お父さんもご参加を

虫歯予防教室

■対象　5月中に8か月から1歳になる乳幼児のお母さん
■日時　5月12日　午前10時～11時
■会場　平塚保健所
■母子健康手帳、筆記用具を持参

乳幼児歯科相談

■対象　2歳6か月までの乳幼児
■相談日　5月10日、17日
■時間　午前9時～10時
■申し込み　電話で平塚保健所へ

小児マヒ生ワク

■対象　3か月以上4歳未満の乳幼児。6週間以上の間隔で2回受ける
■受付時間　午後1時30分～3時
※印の会場は午後2時～3時
【5月】
11日※城島公民館、※湘南農協土沢支所
12日　花水公民館、金目公民館
13日　大神公民館、中原公民館
14日　福祉会館、※湘南農協豊田支所
18日※金田公民館、※湘南農協岡崎支所
19日　旭南公民館、神田公民館
20日　須賀公民館、大野公民館
28日　保健センター

市民病院人間ドック

市民病院では、成人病の予防と早期発見のため人間ドック検診を実施している。ご利用を。
▽検診できる日
・男性　毎週火、金曜日
・女性　毎週水、木曜日
※時間は午前8時30分～午後2時
▽検査料　一般検診　四万九千二百九十円（婦人科検診を含めると五万八千百七十円）
▽申込先　市民病院人間ドック科（電話32―〇〇一五内線三一四一）
・受付時間　月～金曜日の午前9時～午後4時30分

老人性痴ほう疾患の相談会

平塚保健所では、お年寄りの物忘れ等、ぼけに悩んでいる方を対象とした相談会を開く。
▽日時　4月21日（水）午後1時30分～3時30分
▽会場および申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）

心の健康相談

平塚保健所では、心やアルコール等の悩みをもつ本人や家族を対象とした、心の健康相談を行っている。
▽日時　4月28日（水）、5月12日（水）、14日（金）
※時間はいずれも午後1時30分～3時30分　訪問も可
▽担当者　精神科医、ケースワーカー
▽会場および申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）

歯ぐきの検診

▽対象　妊婦および50歳未満の男女
▽日時　4月27日（火）
・妊婦の方　午前9時～10時30分
・50歳未満の男女の方　午後1時～2時30分
▽会場　平塚保健所
▽内容　検診と歯みがき練習
▽母子健康手帳（妊婦の方）、普段使用している歯ブラシ、コップを持参
▽申込先　平塚保健所（電話32―〇一三〇）予約制

消費生活学習会

契約をテーマとした消費生活学習会が開かれる。
▽日程、内容等
・5月26日（水）　夫婦、親子の契約
・5月31日（月）　あなたを狙う悪質商法
・6月7日（月）　カードで泣かない話
※時間　午前10時～12時
▽会場　ひらつかスカイプラザ第2会議室
▽講師　弁護士　安彦和子さん

狂犬病予防注射日程

実施日	9：30～11：30	13：30～15：00
4月15日（木）	大神公民館	松風公園
16日（金）	八幡公民館	吉沢公民館
19日（月）	菫平公園	真田神社
20日（火）	横内公民館	横内公民館
21日（水）	大野公民館	大野公民館
22日（木）	豊田公民館	四十瀬川公園
23日（金）	須賀公民館	岡崎公民館
26日（月）	田村宮前公園	土屋スポーツ広場
27日（火）	金目公民館	金目公民館
28日（水）	月見公園	徳延神社
30日（金）	桃浜公園	見附台公園

狂犬病の予防注射

市と保健所では、生後九十一日以上の飼い犬の登録と狂犬病予防注射を行う。個人通知はしないので忘れずに実施を。（実施日は上表）
料金は登録料、注射料金、注射済票、交付手数料を含めて五千二百円。
当日は、犬の首輪は抜けない物を使い、しっかりと押さえられる方が連れて来ていただきたい。
また、実施日に受けられないときや、九十一日未満の犬が九十一日になったときは、必ず開業医で予防注射を。
なお、飼い犬が死亡したり、飼い犬を譲渡したりしたときは、環境衛生管理課管理第1係（内線二四〇）にご連絡を。

不用品

みなさんのご協力で問い合わせが増えている。問い合わせをいただいたときには、既に決まっているものもあるのでご了承を。
不用品登録情報は、地域づくり課市民生活係（内線二六三）へ。
◇**譲りたい物**　女子制服（神田中学校、大原高校）、女学生用コート、片袖机といす、学習机といす、ファックス、女子用自転車（16インチ）、ひな人形（ケース入り）
◇**譲ってほしい物**　ベビーカー（A型、B型、双子用）、ベビーふとん、ハイチェアー、子供用自転車、台所用テーブルといす2脚、食卓用予供いす、応接セット、リビングボード、テレビ、ワープロ、電気カーペット（2畳用）、自転車（26インチ以上）、手動編み機（太糸用）、コードレス電話機、老人用手押し車（四輪）

生活関連物資価格調査表

消費生活モニター30人による3月分の平均価格

品目	規格	小売店	スーパー
合成洗剤	1.5kg（無リン）	730円	751円
サラダ油	1kg（ボリ入）	459円	464円
しょうゆ	1ℓ（パック）	293円	300円
トイレットペーパー	65m（12個）	454円	431円
豚肉	100g（モモ肉）	148円	147円
鶏卵	M10個（パック）	181円	165円
さけ	100g（切り身）	210円	231円
じゃがいも	1kg（男爵）	203円	230円
ほうれん草	1把	111円	149円
みそ	1kg（赤みそ袋入）	354円	397円
砂糖	1kg（上白糖）	243円	241円
食パン	1斤	169円	163円
灯油	18ℓ（配達）	964円	―
ガソリン	1ℓ（現金）	119円	―

通信講座開く

地域づくり課では、消費生活通信講座を開く。
この講座は、毎日の家事、育児、お勤めなどで暮らしに関する知識や、情報を十分に得る機会の少ない方のために、テキストを使って家庭で学習していただこうと、開設しているもの。
テキストは五科目の中から二科目選んで、学習していただくことになる。お申し込みを。
▽学習期間　7月～9月
▽テキスト　①消費者問題入門　②購入と選択　③食品と食生活　④高齢化社会の生活設計　⑤家庭用品
▽定員　18歳以上の方50人（先着順）
▽受講料　無料
▽申込先　地域づくり課市民生活係（内線二六三）

健康ひとくちメモ

健康診断

市では四十歳以上の方を対象に基本健康診査を行っているが、平成三年度に診査を受けた方（一万三千三百五十三人）の中で、約四五％の方（六千百四十一人）が初めて病気が発見されている。
この中で一番多かった病気は高脂血症で、次いで肝疾患、貧血と続いている。
「検診は受けたことがないけれど、どこも具合が悪くないから心配ない」と思っている方はいないだろうか。
成人病は年をとって急に発病するものでなく、若い年代から既に忍び寄っているもの。いつまでも健康な生活を送るためには、若いころから病気を予防したり、早期に発見して治療したりすることが大切である。
基本健康診査は年一回、無料で受けることができる。ぜひ、ご利用を。

アルフレッド・ハウゼ タンゴオーケストラ

5月19日(水) 午後6時30分開演
市民センターホール
・曲　目　碧空、ラ・クンパルシータ、バラのタンゴ
・入場料　S席 4,000円、A席 3,500円
※A席は市民センターのみ発売
【前売所】市民センター、チケットぴあ、花水書店、ヤンレイレコード、稲元屋楽器店、サクラ書店本店
・問い合わせ　市民センター　電話32―2235

ユース カルチャー サークル募集

青年が趣味や教養を高めるための「学習と仲間づくりの広場」

◆リーダー養成コース
・内容　教養講座、七夕クリーン清掃、他県の青年と交流、スポーツ等
・定員と期間　100人　5月～翌年2月

◆カルチャーコース
・内容　料理、英会話を各6回シリーズで学ぶ
・定員と期間　35人　5月～7月
※いずれも毎週木曜日午後6時30分～8時30分
◉資格　市内在住、在勤、在学の青年男女で18歳から30歳までの未婚の方（高校生を除く）
◉申し込み　4月30日までに本人が直接青少年課へ。受付は午前9時から午後6時30分まで（日曜日は午後1時まで。月曜日休館）

広報手帳

城山ダム管理演習

城山ダムでは、ダム放流による災害を未然に防ぐためのダム管理演習を行う。当日は、ダムからの放流は行わないので、お間違いのないように。

▽実施日　5月10日（月）午前10時30分～午後4時
▽場所　城山ダム～相模川河口
▽訓練内容　①サイレン吹鳴　②電光表示の点灯　③赤色回転灯の点灯　④警報車による巡回放送
▽問い合わせ先　城山ダム管理事務所（電話〇四二七－82－二八三一）

中小企業に融資を

市では、不況対策の一環として、中小企業融資制度を大幅に改正（①融資限度額の引き上げ　②利率の引き下げ　③返済期間の延長　④取り扱い金融機関の追加）する。詳しくは、工業労政課工業係（内線五五〇）にお尋ねを。

センター改修工事

市民センター（電話32－二二三五）では、3階会議室の空調機改修工事のため、10月1日から31日まで大・中・小会議室と和室が利用できなくなる。

届け出面積変わる

公有地の拡大の推進に関する法律に基づき、県内の都市計画施設の区域内において土地売買の際に届け出が必要、または買い取り申し出のできる最小面積が5月1日より二百平方㍍から百平方㍍に引き下げられる。詳しくは、開発指導課土地利用調整係（内線五六八）にお尋ねを。

学校内を一般公開

県立平塚看護専門学校では、「看護の日」記念として学校を一般公開する。（諏訪町20－12）
▽日時　5月8日（土）午後1時～4時30分
▽内容　①実習模擬演習（洗髪など）　②学生と語ろう　③学習内容の説明　④ビデオ放映　⑤計測コーナー　⑥講演会「エイズについて」　講師　横浜市衛生研究所長　鳥羽和憲氏
▽問い合わせ先　同看護専門学校（電話32－三五三三）

身障者更生相談が

身体障害者補装具相談会が開かれる。
▽相談日
・整形ブロック　4月26日（月）、5月24日（月）
・耳鼻科　5月19日（水）
※受付時間　午後1時～2時
▽会場　福祉会館
▽問い合わせ先　障害福祉課障害福祉係（内線二二一）

軽飲食店舗を募集

湘南ひらつかビーチパーク実行委員会では、ビーチパークに出店を希望される方を募集する。
▽期間　7月20日（火）～8月31日（火）
▽場所　湘南ひらつかビーチパーク（平塚海岸）
▽募集店舗　軽飲食売店　2店舗（選考）
▽応募資格　個人、法人または組合で、市税を滞納していないこと
▽提出書類　①営業参加等申込書　②登記簿謄本（個人は身分証明書）　③印鑑証明書　④納税証明書
▽申込方法
・期間　5月6日（木）～14日（金）
・場所　河川下水道部水政課（内線六三三）

ハイキングしよう

ゆるぎ地区整備推進委員会事務局（電話59－〇六六七）では、吉沢地区へハイキングに訪れた方に花の苗を配布する。
▽期間　5月1日（土）～3日（祝）
・時間　午前10時～午後3時
▽会場　湘南ゆるぎ台事務所（松岩寺バス停隣）
▽内容　①花の苗配布（先着三百人）　②自然ふれあいクイズ（先着二百人記念品）

湘南公開セミナー

▽日時　4月30日（金）午後5時～6時45分
▽会場　東海大学湘南校舎内松前記念館
▽講師　フォトジャーナリスト広河隆一氏
▽テーマ　チェルノブイリの真実
▽問い合わせ先　東海大学湘南公開セミナー委員会（電話58－一二一一）

郵便局が開局120年

平塚郵便局では、開局百二十周年記念展を開く。
▽日程　4月21日（水）～24日（土）
▽会場　平塚局コミュニティールーム（4階）
▽記念行事　①絵切手展　②街並ギャラリー作品展　③絵切手教室（24日）　④簡保融資施設バス見学会（24日、午前10時集合、総合公園、大神環境衛生センターほか、先着50人
▽問い合わせ先　平塚郵便局保険課（電話31－一二〇五）

まちかどギャラリー

・まちかどギャラリー（安田信託銀行、新日本証券、山一証券、三菱銀行の各ギャラリー）
【まちかどギャラリー委員会作品展】4月6日（火）～19日（月）
【平塚写真連盟写真展】4月20日（火）～5月10日（月）

未就業看護婦研修

未就業看護婦（士）で、今後就業を希望する方を対象とした研修会が開かれる。
▽日程　7月5日（月）～9日（金）、全5日間
・時間　午前9時30分～午後4時
▽会場　湘南看護専門学校（藤沢市鵠沼二一六八）
▽資料代　二千円
▽申込期限　6月18日（金）
申し込みは、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、白衣のサイズ、所持免許の種類、離職年数を記入のうえ、〒251藤沢市朝日町1－1　ナースセンター藤沢支所（電話〇四六六－28－六一六四）へ。

園芸教室を開く

▽日時　5月14日（金）午前9時30分～11時30分
▽会場　県農業会館（駅南口）
▽講師　園芸評論家　菱沼勇氏
▽内容　観葉植物の管理と増やし方
▽問い合わせ先　県湘南園芸相談センター（電話23－〇五九三）

劇団昴の公演会が

演劇同好会では、劇団昴の公演会を開く。
▽日時　5月29日（土）午後6時30分開演
▽会場　中央公民館大ホール
▽演題　アルジャーノンに花束を
▽入場料金　三千円
▽問い合わせ先　社会教育課社会教育係（内線五二四）

歌会始めに詠進を

宮内庁では、平成6年歌会始めの詠進歌を募集する。
▽題　「波」
▽詠進要領　①自作の歌で1人1首とし、未発表のもの　②用紙は半紙とし、毛筆で書く　③代筆の場合は代筆の理由、代筆者の住所、氏名を添える　④書式は半紙を横長に使い、右半分に題と歌、左半分に郵便番号、住所、氏名、生年月日、職業を記入する
▽応募期限　9月30日（木）
▽応募先　〒100東京都千代田区1－1宮内庁

声のひろば

美術館の入館者は 4年度は184,000人 企画展の希望は 実現可能なものから

質問　平塚に美術館ができ、多くの方が熱心に美術品を見ています。年間どのくらいの人が入館されるのでしょうか。また、身近な場所で美術品に接することができるのは、すばらしいことだと思いますが、市民の希望する展覧会を企画してもらえるのでしょうか。
（老松町　赤塚リサ子さん）

お答え　美術館は、「湘南の美術・光」をメインテーマに平成三年三月に開館し、平塚を中心とする湘南にゆかりのある作品の収集と展示、国内外の優れた近現代美術作品を鑑賞できる企画展のほか、講演会や講座などを開いています。

平成四年度は、「竹久夢二展」、「田中真洲回顧展」など八回の企画展を開き、約十八万四千人が入館されました。

企画展については、随時アンケートなどによって、市民のみなさんのご要望をお聞きして、実現可能なものから実施したいと考えています。

今年度は、「浮世絵百年の名作展（開催中）」、「ボローニャ国際絵本原画展」などの企画展を開いていきますので、ぜひご来館ください。
（美術館）

※市へのご意見、ご要望はお気軽に広報広聴課広聴担当（内線三五五）にお寄せください。

5月9日まで浮世絵百年の名作展を開催中

あたたかい心

敬称略

社会福祉基金は、地域福祉ボランティアの助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、社会福祉協議会（電話33－二三三三）へ。
▽**社会福祉基金へ**　・12人会　一千円、青少年会館　一万七千四百三十円、増田百代　一千二百一円、グリーンサウナ　三千二百五十六円、平塚商工会議所婦人会　二十五万円、小鍋島葉月会　五万六千九百八十九円、港地区社会福祉協議会　四千九十二円、港地区ふれあいまつり実行委員会一万七百七十一円、渡辺俊子　五万円、一隅を照らす運動神奈川地方本部　五十万円、元土沢村12支会　二万八千三十五円、金目長寿会連合会　二万五千円、松原公民館まつり実行委員会　四万三千二百二十二円、八幡生活学校　二万円、石田公昭　三万円、花水地区南部長寿会　七千九百三十四円、なでしこ幼稚園年長組一同　五千二百十五円、長谷川京子・成田昇・匿名　各一万円、八葉会・吉沢手芸クラブ・富士見地区美化推進委員会　各五千円、葦の会・二之宮昭治　各三千円
▽**児童福祉へ**　・富士見地区ごみ減量化婦人の会　一万六千二百十円
▽**交通遺児へ**　・交通安全協会勝原支部・山下支部　二万四千五百十四円、大西礦業　三万五千円、交通安全協会吉沢支部母の会　九千九百三十四円

スポーツ基金

敬称略

スポーツ振興基金は、スポーツに関する講習会、スポーツ団体に対する助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、スポーツ振興財団（平塚球場内・電話35－〇一〇二）へ。
▽**スポーツ振興基金へ**　・石井フジ　一万円、神奈川訓練士会・住崎操　各三万円

みどり基金

敬称略

みどり基金は、緑化団体の助成などに使われる。ご協力を。
問い合わせは、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。
▽**みどり基金へ**　・松原公民館まつり実行委員会　一万四千五百十円、プリメーラ平塚自治会　三千百六十円、基金募金箱　二万八百三十八円

緑のあっせん

樹木を幹（あっ）旋している。希望される方は、みどり公園課みどり推進係（内線四二五）へ。
▽**お譲りする樹木**　黒松（樹高3㍍、1本）、つげ（樹高2㍍、1本）

教育相談

—教育研究所(33)5535—

母と子供

A君は四歳の男の子でひとりっ子です。お母さんはA君が生まれてからもずっと仕事をしていたので、おばあちゃんに育てられました。幼稚園に入ったA君は、初めての集団生活になかなかなじめず、先生から離れることができません。でも三学期ごろには少しずつ友達と遊べるようになりました。

三学期の終わりに、それまでは幼稚園の送り迎えをしていたおばあちゃんが体を悪くし、お母さんは仕事を辞めて家にいるようになりました。A君はお母さんと一緒でうれしくてしょうがありません。

ところが、一か月二か月とたつうちに、段々お母さんから離れられなくなり、そのうち幼稚園に行きたがらなくなってしまいました。あんなに喜んで行っていたA君が、なぜ急に行かなくなってしまったのか、お母さんにはわからず幼稚園に行かないA君にどう対応したらいいのか途方にくれてしまいました。

お母さんが勤めをしていたときは会社が遠く、A君は毎日おばあちゃんと二人だけの生活で、そのため小さいときからお母さんに遊んでもらうこともなく、お母さんに甘えることもできませんでした。A君は小さいながらも忙しいお母さんに協力していたのです。

しかし、本当は甘えたかったのではないでしょうか。お母さんが家にいるようになり、お母さんを求める気持ちが一気に噴き出したのかも知れません。

A君はお母さんから思う存分面倒を見てもらい、甘える気持ちが十分満たされれば、きっと友達の世界に入っていくことができるでしょう。子供は母親から安心感を得られることが必要なのです。

◇日程

4月29日（祝）・30日（金）・5月1日（土）平塚市総合公園、5月6日（木）・8日（土）紅谷パールロード　※時間はいずれも10時～15時30分

◇ご協力ありがとうございました（3月）

—敬称略—

三協化学、日産車体、三菱樹脂、日揮ユニバーサル、高周波熱錬、三共、三共化成工業、マイルス三共、三和ケミカル、モダンプラスチック工業（以上団体のみ）

石仏物語り シリーズ25

結界石

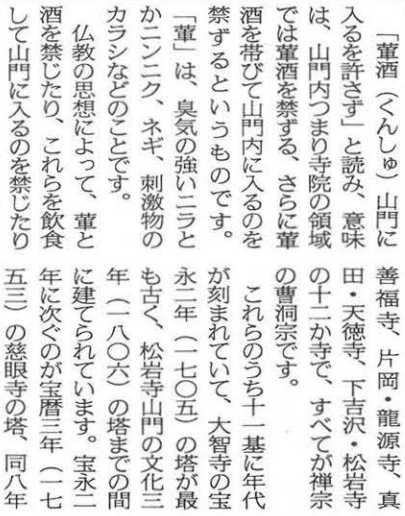
各地の寺院を参拝すると、門前に「不許葷酒入山門」と刻まれた石塔があるのを目にすることがあります。

「葷酒（くんしゅ）山門に入るを許さず」と読み、意味は、山門内つまり寺院の領域では葷酒を禁ずる、さらに葷酒を帯びて山門内に入るのを禁ずるというものです。

「葷」は、臭気の強いニラとかニンニク、ネギ、刺激物のカラシなどのことです。

仏教の思想によって、葷と酒を禁じたり、これらを飲食して山門に入るのを禁じたりするわけで、山門内には、俗世間とは違う特別な場である寺、城所・浄心寺、豊田宮下・大智寺、豊田打間木・慈眼寺、岡崎・満願寺、同・柴雲寺、入野・福田寺、広川・善福寺、片岡・龍源寺、真田・天徳寺、下吉沢・松岩寺の十二か寺で、すべてが禅宗の曹洞宗です。

これらのうち十一基に年代が刻まれていて、大智寺の宝永二年（一七〇五）の塔が最も古く、松岩寺山門の文化三年（一八〇六）の塔までの間に建てられています。宝永二年に次ぐのが宝暦三年（一七五三）の慈眼寺の塔、同八年の龍源寺の塔、同九年の善福寺の塔となっていて、八基が一七〇〇年代の後半に集中しています。つまり、十八世紀の後半に曹洞宗寺院で結界石を建てるのが流行したことがわかります。


松岩寺の結界石（文化3年）

ことを示しています。結界石という名称は、こうした意味に基づいています。

「不許葷酒入山門」と刻んだ塔を調べていくと、市内には十二基あり、特色として二つのことが指摘できます。

一つは、この石塔は禅宗寺院に建てられていて、ほかの宗旨では見られないこと。そして、もう一つは、建てられた年代が一七〇〇年代の初めから一八〇〇年代初めにかけての、ほぼ百年間に限られていることです。

建立寺院をあげると、大島・宗真寺、小鍋島・興淵寺、城所・浄心寺、豊田宮下・大智寺、豊田打間木・慈眼寺、岡崎・満願寺、同・柴雲寺、入野・福田寺、広川・善福寺、片岡・龍源寺、真田・天徳寺、下吉沢・松岩寺の十二か寺です。

塔に刻まれた銘文をみていくと、慈眼寺の塔には「殺生禁制」とあって、山門内での殺生も禁じ、興淵寺の塔には「若者中」が建てたことあります。また、松岩寺の塔には「助力　金壱両　寺坂邑鈴木与右衛門」と刻まれ、寺坂（大磯町）の鈴木与右衛門が一両を寄付して建てたことがわかります。

（博物館主任学芸員小川直之）